優しさ　厳しさ　温かさ
世界のホームラン王

王様と私（上）

写真の前日、公式戦３試合を残して巨人球団から解任された王監督と。監督の目は真っ赤に充血していた＝1988年９月30日、東京ドーム

山梨由記氏（73期）

憧れの川上監督に

巨人軍の名三塁手の長嶋茂雄さんとのＯＮのコンビで中軸を担う強打者でありホームラン打者でもある王選手に最初にお目に掛ったのは何年の何日であると特定の日は記憶していない。紳士服メーカーを二〇年勤めて退社し会社を設立し、私の高級注文紳士服の顧客で有名企業の常務から巨人軍の川上哲治監督がスーツを作りたいのでテーラーを紹介して欲しいと言われたので山梨さんの名前を告げてあるから世田谷のご自宅にお伺いし注文を受けてくれと言われた。ご自宅に伺い十数日後に仕立て上がりますのでお届けに伺いますと伝えたら、その日は後楽園球場で試合があるから球場へ届けて欲しいとの事であった。試合開始前に川上監督を訪ねて行った。球場の中に入った事は無かったし憧れの巨人軍の現役の選手が大勢いるロッカールームに行けるのも驚きでもあり楽しみでもあった。川上監督にスーツを確認して貰うと、仕立てが良く着やすいと誉められた。

「君は、巨人軍が好きかい」と聞かれ、終戦の四、五年後の小学生の頃の野球道具の無い時代、枝を取り払った棒をバットにしてボールは布を丸く巻いて作りグローブは綿の入った大きな布の手袋を作って貰い田んぼで野球をやり赤バットの川上選手が憧れであったし今は巨人軍の大ファンですと伝えた。川上監督は球団の管理部長を呼び、この洋服屋さんを球団に出入り出来るように指示してくれたのであった。巨人軍が九年連続して日本一、いわゆるＶ９に輝いた時である。

その年に川上監督は引退し長嶋茂雄監督が誕生したのである。

王監督の知遇受け

ある年、静岡市に在住の実兄から電話が有り、三月二三日の祝日に後楽園球場で巨人戦があるのでバス二台分の指定入場券が取れれば大人や子供達で観戦したいと言うので、球団の部長に申込むとペナントレース（公式戦）の試合だと一人二枚の入場券を前売りに出すのが通常なのだがオープン戦なので百枚の入場券を出しますと言ってくれた。当日は全国的に悪天候で、三月末とは言え、静岡は小雨、私の住む船橋市は小雪が舞う朝であった。兄から電話で東名高速を走りながら各サービスエリアの公衆電話で掛けるから後楽園球場で試合が行われるか教えてくれと言う。携帯電話の無い時代でした。だがその後、球団の部長から「降雪のため試合は中止」の知らせが入る。選手は多摩川の河川敷のグラウンドで降雪の中、練習をするからバスをグラウンドの土手の上に寄越すように言う。その事を兄に伝え、私も車で多摩川の土手に向かうと二台のバスは既に到着していて兄が駆け寄り興奮してこう言った。「今、王選手がバスの中に入って来て『球場で巨人軍の野球をお見せ出来なくて大変申し訳ない。ここでのある廊下あたりに新聞記者と共にいると、選手、コーチが行き来し間近で大きな選手を見たり会話ができる所である。幾人かの選手や球団職員から声を掛けられて洋服が欲しいから生地を見せてくれないかと頼まれ選手と共にロッカールームに入って寸法を測り洋服の形を決める事となる。

いつしか王選手からも声を掛けられ、ご注文を戴く事となったが、どの選手も体格が良いだけではなく鍛えられた筋肉が隆々としていて、それでスマートに見られるようにジャストフィットに仕立ててくれと言う。王選手は特に左足の一本足打法であるから右の腿の周囲は五八センチ、左足の腿は六八センチで、太さを計った数字を書きとめた時には努力と苦労の言葉が湧いて来たのだった。凄いなァ、右の腿の太さを計り、左の腿の太さになる色紙を押さえていて王選手は食事をしながら左手でサインをしている。私は左後ろから、その光景を見て断念して後戻りした時、王選手の左手がこっちに来なさいと招くのである。もうこの機会しか無いとの思いで頭を深く下げてサインを貰ったのだ。この光景も忘れられない。

その年の二〇日過ぎ頃、王選手から自宅に電話がかかって来た。「山梨さん、困ってしまった。急にアメリカに行くことになったのだ。言うので巨人ファンならずとも、世の最大関心事となってきた。

73期の同期生で浜松に在住の間淵啓子から電話があり新記録の出る試合の巨人戦の入場券が四枚欲しいと言って来た。夏休み中に756号が出るか九月に入ってからになるのか、王選手だって分かる訳は無いのにファンは、予測したり願望したりして夏休みの入場券の争奪が始まった。私は巨人軍の部長にお願いした。

「この方が、王監督との写真を撮ってくれた山梨さんです」と紹介して、元木の母親ですと挨拶を受けたのであった。その後、病が進行し面会謝絶となり小野田は元木の〝曲者〟と言われた試合巧者の活躍を見ることも無く他界してしまったのは、残念無念であったろう。

次回は「王監督から頂いた言葉とは」

れるかい」と言われるようになった。「ハイ、承知しました」。それだけで目黒の自宅に夜一一時に来てくれればスーツの注文をするからとの意味であった。私は試合が始まる頃には球場に用が無くなるので家に帰ってテレビでナイトゲームの巨人戦を見て試合中継が終わり風呂に入って時間を計って目黒の王さんの自宅の前に車を止めていると、車が到着して運転手に促され下車し玄関で少々お酒の入った様子で小生を労って家に入るように言う。「山梨さん、いつも我儘言って申し訳ない。良く来てくれました」。相手の気持ちが分かる誠実な方、苦労人なのだと思うのである。

就学以前の三人の娘さんがドタドタと来て「おじちゃん、お茶が良い、紅茶が良い、コーヒーが良い？」と代わる代わるに言うので、コーヒーが欲しいと言うと、又ドタドタと中に入って行きながら「コーヒーだって」と三人の声がする。やがて恭子夫人がコーヒーを持って来て「本当にご迷惑をお掛けします。こんな遅くに」と言う。この方も良く気のつく優しい方であったが、〇一年一二月に胃がんで亡くなられたのだった。

756号の世界新

一本足打法でホームランを重ね、アメリカのハンク・アーロン選手の755号の記録を更新する日がやって来ると話があり、「もうちょっとでグローブに触るところだったのよ」と興奮が続いているようで、その試合は忘れられない貴重な体験になったのだ。

国民栄誉賞を受賞

謂わば王貞治のために制定された国民栄誉賞であった。756号が世界新記録となれば、ＴＶインタビュー、対談、スポーツ新聞、雑誌の取材、そして756号の記念サイン色紙の依頼がある。私も知人、友人から頼まれて王選手の色紙を貰って欲しいと頼まれるがお願いするのが厭になる程である。試合時間以外は依頼され放しで可哀そうになる姿を見ているからだ。ある時どうしても断れない人達のために五枚の色紙を持って試合前の選手食堂に入ると、あるスポーツ新聞社の記者がインタビューしながら五〇枚以上の高さになる色紙を押さえていて王選手は食事をしながら左手でサインをしている。私は左後ろから、その光景を見て断念して後戻りした時、王選手の左手がこっちに来なさいと招くのである。もうこの機会しか無いとの思いで頭を深く下げてサインを貰ったのだ。この光景も忘れられない。

その年の二〇日過ぎ頃、王選手から自宅に電話がかかって来た。「山梨さん、困ってしまった。急にアメリカに行くことになったのだ。

女性のウエストサイズを上回る程であると感じたのであった。

王選手は時には通路の大鏡の前で新聞記者に囲まれながら、「山梨さん、洋服の生地を見せてくれないか」と言い出すのでロッカールームに行きましょうと言えば新聞記者と共にあれが良いかこれが良いかと談笑しながら選ぶ時もあった。翌日のスポーツ新聞にその事が記事になっている。新聞記者にサービスしてのことだろう。そのうち、王選手（ここで試合前、試合中に自分のフォームを確認してから試合に臨む事で有名であった）に会うと「今晩、家に来てください」と王さんに伝えると「山梨さん、ありがとう」の声が聞こえてきた。しかし、これだけでは無かった。ある年、王さんから自宅に電話がかかってきた。「仲人を頼まれていたのは知っていたがモーニングスーツを着て行かなければならないのに注文して無かった。忙しさにかまけて、すっかり忘れていた。困ったよ、困った」一週間後の婚礼の日を伺ってから、職人と相談して「絶対恥をかかせません。ご安心下さい」と王さんに伝えると「山梨さんや職人の方々に大変な迷惑をかけてしまった。本当にありがとう。感謝します」と丁寧な言葉を頂いた。私としてみれば、お客様のご要望でもあるし人事を尽くし誠意を示したいのであった。

73期の小野田幸雄から頼まれて親戚の大阪のちびっ子が「リトルリーグ（小学生）の選手で後楽園球場で巨人戦を見せてやりたいと言うので四枚の指定券を入手して試合前に球場入口で渡すと折角来たのだから巨人の選手のサインを貰ってくれないかと頼まれた。二時では選手はまだ来ていないから無理だろうけどロッカールームを見に行くと誰も居ず、諦めて帰り始めたら王さんの声が聞こえてきた。

「どうした、早いじゃないか」事情を話してまた来ますと言うと「大鏡の前に連れて来るように」と言いながらユニフォームに着替えていた。小野田の娘二人とその男の子と四人を王監督が後ろから抱えるようにしたところで私が写真を撮ったのだった。そして小野田が王監督に何か伝えると監督はその少年に言葉を掛けていた。後年、小野田の会社に行く度に、「巨人の元木が」と良く言うので、私は、ああ元木選手のファンなのだくらいに思って生返事をしていたら、「あの時のちびっ子だよ」と言った。

当時、小学生であったその少年は上宮高校生となり夏の甲子園大会で活躍し清原選手が残した甲子園のホームラン記録に並ぶ強打者と言われたと記憶している。一年目のドラフト会議で巨人軍に指名されず他の球団からの指名を拒否して来年こそは巨人軍の指名を貰いたいとの思いでハワイの球団に入っていた。スポーツ新聞記者が元木の部屋に行くと王監督と共に映った大きな写真が飾られていたと言う。運良く翌年のドラフトで巨人軍が入団指名をして彼は念願の巨人軍の選手となったのだ。それが元木大介である。

小野田は重病を患い都内の病院に入院したので月に一度は見舞いに行くと自分自身に約束をして、三〇日になったり、三一日になっても見舞いに行っていた。ある日、小野田の夫人と、その姉らしい方が病室にいた。小野田夫人は、

ハンク・アーロン氏と共に球界関係者から表彰を受けることになったのだがタキシードスーツが無いんだよ。急いで造ってくれないか」。いつの出発ですかと訊ねると「正月の三日に成田から出発するのだが間に合うか」私は電話口で唸ってしまった。縫製をお願いしている腕の良い縫製職人も年末年始は休みを取るので、明日、生地を購入しても縫製仕立てに実質一週間無いのでと説明したが「何とかならないか」王選手の弱々しい声が聞こえてくる。職人に電話で聞いて見ます、分かり次第ご自宅に連絡いたしますと言い、私のお客様の分の縫製を後回しにして更に職人に無理をお願いすると仮縫い無しの直縫で年内に仕立てますと協力してくれた。王選手に伝えると「本当に迷惑を掛けて申し訳ない。ありがとう、ありがとう」の声が聞こえてきた。しかし、これだけでは無かった。ある年、王さんから自宅に電話がかかってきた。

環境に優しく　社会に貢献する　優秀焼却炉

きれいな空気と氷の調査をしている南極昭和基地で、３基稼働しています

****

国のダイオキシン類規制値の千分の一を達成した最新の優れた技術です

（上記の検査数値は　しばしば検出される結果ですが　全面保証するものではありません）

海外特許 取得　アメリカ　カナダ　イギリス　フランス　オーストラリア　中国　韓国等の20ヶ国

****

★　一般廃棄物焼却量26トン/day までの　定番24機種　　★　1,000トン/dayの設計・施工を受け賜わります

MS－1400KA・N型

販売代理店　**山　梨　株　式　会　社**　代表取締役　山　梨　由　記（73期　柔道部主将　応援指導部創設者　第一期）

〒274-0826　船橋市中野木２－３－３２　メゾン津田沼 B201　TEL 047-478-6906　FAX 047-478-6907

資料請求はホームページから　URL http://www.kingsmile.co.jp　E-mail kingsmile@kingsmile.co.jp